

## 平成30年度『学校評価アンケート』を終えて

校長 井上 邦夫

12月上旬に実施しました「学校評価アンケート」へのご協力、誠にありがとうございました。保護者のみなさまには、「**教育活動の通知表**」と題して、ご協力いただきました。また、4～6年生の児童には、「**児童の生活アンケート**」として、2学期の生活を振り返ってみました。

裏面に「集計結果」をのせましたので、ご覧ください。なお、平成27年度～30年度の評価点の様子を、師崎小のホームページに公開していますので、参考にいただけると幸いです。

それぞれの質問項目に対して、  
「4：とても 3：まあまあ 2：あまり 1：まったく」の平均値を評価点として示しています。

3.5以上であれば、十分に評価できる。3.0以上であれば、おおむね評価できる。  
3.0未満では、何らかの問題点や課題があると考えています。

### <保護者アンケート結果より>

学校の教育活動全般について、おおむね評価していただいております。昨年度との比較でも、ほとんどの質問項目で評価点が向上しています。特に、②「教育活動の情報発信」や⑤「豊かな心の育成」では高い評価をいただいております。「**笑顔あふれる児童の様子**」をホームページ等で、今後も積極的に発信していきたいと考えています。

### <4～6年生児童アンケート結果より>

⑤「豊かな心の育成」に関わる「**なかよし班**」の活動では、追跡ハイキングをはじめとして、高学年児童の思いやりのある行動が随所で見られました。師崎小の良き伝統として、今後も継続していきたいと考えています。

### <来年度にむけて>

④「**思考力・判断力・表現力の育成**」については、昨年度と比較して若干の向上はあるものの、師崎小の課題となっています。各教科や道徳の授業等で「**進んで発表したり、話し合ったり**」する場面をできるだけ取り入れて、自分の考えがもてる児童を育てていきたいと思っております。

「考えを深める」道徳の授業づくり



平成30年度『学校評価アンケート』（町内共通質問項目） 集計結果 南知多町立師崎小学校

◆数値の欄に4段階評価の（4：とても 3：まあまあ 2：あまり 1：まったく）の平均値を記す。

	質問	対象者	数値	コメント
①	学校は、 <b>学校教育目標</b> の達成に向けて取り組んでいる。	教師	3.6	おおむね目標を達成している。また、将来に夢をもつ子どもが増えてきている。自己肯定感が高まるよう、子どもたちが取り組む姿を認めていく指導を大切にしていきたい。
		子ども	3.3	
		保護者	3.2	
②	学校は <b>教育活動の情報発信</b> や <b>説明責任</b> を果たしている。	保護者	3.5	ホームページの更新回数を増やし、学校の様子を伝えることができている。
③	学校は、 <b>学力向上</b> に向けた取り組みを進めている。	教師	3.5	家庭での学習習慣を身に付けさせるように、毎日の家庭での学習課題や中学校のテスト週間に合わせた学習の期間を設定している。基礎的な知識や技能の習得のため、より分かりやすい授業を目指していく必要がある。
		子ども	3.2	
		保護者	3.1	
④	学校は、 <b>思考力・判断力・表現力の育成</b> をめざして教育活動を進めている。	教師	3.0	他人の意見を聞いて考えたり、進んで発表したり、話し合ったりする場面を、授業においてできるだけ取り入れている。自分で考えながら学習を進めることで、思考・判断・表現力が身に付くようにしていきたい。
		子ども	2.9	
		保護者	2.9	
⑤	学校は、 <b>豊かな心</b> を育むための教育を進めている。	教師	3.3	縦割りの「なかよし班」の活動などで、高学年の子どもたちの思いやりのある行動がよく見られた。今後も継続していきたい。
		子ども	3.8	
		保護者	3.6	
⑥	学校は、 <b>体力向上</b> に向けた取り組みを進めている。	教師	3.1	体力向上に向けて、体育の授業や部活動に意欲的に取り組む様子が見られる。今後もめあて学習などを取り入れた体育の授業の充実をより一層進めていきたい。
		子ども	3.3	
		保護者	3.0	
⑦	学校は、 <b>基本的な生活習慣の確立</b> に向けて取り組んでいる。	教師	3.6	週1回の「さわやかチェック」や学期ごとの「生活リズム挑戦カード」の取組に加え、その大切さを機会を捉えて指導することにより、基本的な生活習慣への意識が高くなってきている。
		子ども	3.3	
		保護者	3.3	
⑧	学校は、 <b>防災教育</b> や <b>安全教育</b> を進めている。	教師	3.5	普段から子どもたちに、安全意識の啓発に努めるとともに、避難訓練等の活動を保護者にも積極的に知らせることで、子どもたちの安全への意識を一層高めていく必要がある。
		子ども	3.6	
		保護者	3.2	
⑨	学校は、 <b>いじめ</b> や <b>体罰の防止</b> に向けた取り組みを進めている。	教師	3.3	子どもがみんなで仲良く生活できる環境づくりを今後も進め、相談しやすい雰囲気づくりを継続して行っていきたい。
		子ども	3.2	
		保護者	3.2	